

岩手大学教育学部

附属教育実践・学校安全学研究開発センター

特別講演

命を守るために

～ASUKAモデルへの思い～

「ASUKAモデル」とは

2011年9月29日に学校で発生した桐田明日香さんの死亡事故を契機として、さいたま市教育委員会が2012年9月30日に公表した教育モデル。（参照）『体育活動時等における事故対応テキスト～ASUKAモデル～』。



きりた ひさこ

講師 桐田 寿子 氏

- NPO法人ちば救命・AED普及研究会理事
- NPO法人つなぐいのちの輪バイタルネットジャパン
さいたまPUSH顧問

突然死により亡くなった故・桐田明日香さんの母親で、「体育活動時等における事故対応テキスト」(ASUKAモデル)の関係遺族。文部科学省主催等の学校安全研修会等の講師として、遺族の立場から全国で講演を行う。

「第3次学校安全の推進に関する計画」では、学校管理下における児童生徒等の死亡事故の発生件数を限りなくゼロにすることを旨とするとともに、**全ての教職を志す学生に対してAEDを用いた実習を含む一次救命処置（BLS）に関する知識やスキルを身に付けることが求められています。**

本特別講演は、岩手大学教育学部において教育志望者等を対象として行う**普通救命講習会**のキックオフイベントとして、桐田寿子さんにお越しいただき、命を大事にする学校づくりのために教職員に求められることを考えます。

2024年

6月1日(土)

14:00～16:00

会場：岩手大学 教育学部1号館 北桐ホール（定員100名）

WEB：ZOOMウェビナー

申込締切：5月29日(水)17:00

主催：岩手大学教育学部附属教育実践・学校安全学研究開発センター

後援(予定)：岩手県教育委員会、日本安全教育学会、大阪教育大学学校安全推進センター、
日本AED財団、岩手県PTA連合会

問合せ先 岩手大学教育学部学部運営グループ TEL 019-621-6509 MAIL edujim@iwate-u.ac.jp



お申込みはこちらから